

【試合結果】6/14 オープン戦: 猛打爆発19得点で大勝！全員野球で「考える野球」を体現！

第1試合の勢いそのままに、第2試合は打線が驚異の爆発をみせ、合計19得点を挙げる大猛攻！1試合目以上に選手一人ひとりが役割を果たし、見事な繋がりを見せてくれました。

📄 試合結果(6月14日 オープン戦 第2試合)

- 神戸ポニー 19 — 相手チーム(勝利！)

	0	0	1	0	0	0	3		4
兵庫神戸	1	0	9	0	8	1	✖		19

📈 部門別ハイライト&成果

独自の『選手成長ステップチェックシート』に基づき、大勝したゲームのなかでも光った選手の積極性や状況判断力を定量的に分析しました！

🎯 攻撃部門: 驚異の19得点！繋がりとお小技が冴えた猛打

上位から下位まで切れ目のない攻撃が展開され、チャンスを確実にスコアに結びつけました。

- 積極的なフルスイング: K.T選手が2回の初球フルスイングで抜群の積極性を示したほか、K.M選手、T.H選手、T.S選手、そしてジュニア層のA.H選手、T.O選手もきっちりと初球から狙い球を絞ったスイングを徹底しました。
- 強力な打線と高い打点生産力: K.M選手が5塁打分の活躍を見せ、チームトップの3打点をマーク！さらにY.M選手(4塁打)、A.H選手(3塁打)が打線を力強く牽引しました。打点面でもK.T選手、S.H選手、T.O選手、K.Y選手、Y.M選手がそれぞれ2打点、T.H選手、T.S選手、A.H選手、K.I選手が各1打点を挙げ、全員で得点を積み重ねました。
- 繋ぎの意識と機動力: 最上級生のY.M選手、K.Y選手、そしてT.O選手、T.S選手らがきっちりと犠打(バント)を決め、チームバッティングに徹しました。走塁面では、T.O選手が驚異の積極走塁(10点分)を見せたほか、S.H選手(走塁5点、盗塁1回)も次の塁を果敢に狙う意識を体現しました。

🛡️ 守備・規律部門: 大差でも緩まない高い集中力

大量リードに守られながらも、ディフェンス陣は集中力を切らすことなく頭を使った守備を継続しました。

- 優れた状況判断: S.H選手(4回分)、T.H選手(3回分)、T.O選手(3回分)をはじめ、A.H選手、K.M選手、T.S選手らが常に戦況を把握し、的確なアウトカウント把握を見せました。
- 失点を防ぐ貢献: T.H選手がピンチの場面で見事な「送球アウト」を奪い、チームを救いました。

- 規律の徹底：大差のゲーム展開であっても、全力疾走の怠慢やサイン見落としなどのボーンヘッドはチーム全体で「ゼロ」を維持！最後まで引き締まった規律を保ち続けました。

投手部門：ハイクオリティな投球と明確になった収穫

4名の投手がマウンドに上がり、それぞれの成果と今後の課題がクリアになりました。

- **K.I**選手(投手スコア:23点)★最高得点
初球ストライク、先頭打者アウト、3球以内での追い込み、さらに1イニング四死球ゼロをすべてクリア！非常にクオリティの高い投球でマウンドを支配しました。
- **K.M**選手(投手スコア:12点)
テンポよく3球以内で追い込む素晴らしい姿勢を見せました。早いカウントで追い込んでからの四死球など、次への明確なステップとなる反省点も見つかり、今後の成長が楽しみです。
- **T.H**選手(投手スコア:8点) / **T.O**選手(投手スコア:2点)
T.H選手はストライク先行の安定したリリースを披露。T.O選手もマウンド上でハツラツとした積極性を示し、しっかりと実績を残しました。

今試合の個人獲得スコア一覧

野手・投手部門を合わせた、第2試合の総合トータルスコアです。個々の強みがしっかりとデータに表れています！

選手名(学年)	野手スコア	投手スコア	総合スコア	特記事項・輝いたプレー
K.M (中2)	17点	12点	29点	5塁打の猛打に加え、投手としても12点獲得し総合トップ！
T.O (中1)	24点	2点	26点	走塁10点や犠打を駆使し、野手部門チーム最高スコアを記録！
K.I (中2)	3点	23点	26点	投手として23点の大活躍！抜群の制球力でマウンドの主役に。
T.H (中2)	17点	8点	25点	送球アウトなどの好守、手堅い打撃、好リリーフと大貢献。

K.T (中2)	22点	0点	22点	初球フルスイング4点、2打点と、主軸として 圧巻の攻撃力！
Y.M (中3)	22点	0点	22点	2打点に貴重な犠打。最上級生としての抜群 の存在感を発揮。
S.H (中2)	20点	0点	20点	走塁5点、2打点、完璧な状況判断(8点分) と縦横無尽の活躍。
T.S (中2)	9点	0点	9点	初球フルスイングや進塁打をきっちりとマー クし勝利に貢献。
A.H (中1女 子)	9点	0点	9点	フルスイング、3塁打、的確な守備判断など 中1ながら優秀な成績！
K.Y (中3)	7点	0点	7点	ここぞの場面で2打点を叩き出し、きっちり 勝負強さを発揮。
R.S (中3)	0点	0点	0点	出場機会なし。次戦での大暴れに期待で す！

🗨️ 指導部総括

最終スコア19得点という圧倒的な攻撃力が示す通り、選手一人ひとりが自分の役割を全うし、素晴らしい繋がりを見せてくれた見事なゲームでした。

特筆すべきは、中1男子の**T.O**選手が積極走塁や犠打を駆使して野手最高スコアを叩き出した点や、最上級生の**Y.M**選手・主軸の**K.T**選手らがチームバッティングに徹して大量得点の基盤を作ってくれた点です。また、投手陣では**K.I**選手が抜群のストライク先行と四死球ゼロのハイクオリティな投球を見せてくれたことが大きな収穫となりました。

一方で、早いカウントで追い込みながらも四死球を与えてしまった場面など、個々の明確な課題も見つかりました。これらは今後の練習プログラムでしっかりと修正を図っていきます。

なによりも、2試合を通じてチーム全体でボーンヘッドや怠慢が「ゼロ」であったという選手たちの高い自立心と規律のスタンダードを誇りに思います。今回見つかった課題を全員で克服し、さらに進化した「考える野球(Thinking Baseball)」を目指します！